

平成30年第5回島田市教育委員会定例会会議録

日 時	平成30年5月24日(木)午前10時00分～午前11時08分
会 場	北部ふれあいセンター
出席者	濱田和彦教育長、北島正委員、牧野高彦委員、秋田美八子委員、原喜恵子委員
欠席者	
傍聴人	
説明のための出席者	畑教育部長、平松教育総務課長、池谷学校教育課長、高橋学校給食課長、南條社会教育課長、加藤スポーツ振興課長、小澤図書館課長、太田文化課長、
会期及び会議時間	平成30年5月24日(木)午前10時00分～午前11時08分
会議録署名人	原委員、牧野委員
教育部長報告	
事務事業報告	教育総務課長、学校教育課長、学校給食課長、社会教育課長、スポーツ振興課長、図書館課長、文化課長
付議事項	(1) 島田市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱又は任命について (2) 島田市学校給食食物アレルギー対応検討委員会委員の委嘱又は任命について (3) 島田市青少年育成支援センター育成補導委員の委嘱について
協議事項	
協議事項の集約	(1) 事務局から提案するもの (2) 各委員が提案するもの
報告事項	(1) 平成30年4月分の寄附受納について (2) 平成30年4月分の生徒指導について (3) しまだ楽習センター平成30年4月運営状況について
会議日程について	・次回島田市教育委員会定例会平成30年6月28日(木)午後2:00～ 島田市役所 会議棟 D会議室 ・次々回島田市教育委員会定例会平成30年7月26日(木)午後2:00～

初倉西部ふれあいセンター

開 会 午前10時00分

教育長

ただいまから平成30年第5回教育委員会定例会を開催いたします。会期ですが、会期は本日平成30年5月24日、1日といたします。会議録署名人は、牧野委員と原委員をお願いをいたします。よろしくをお願いします。

それでは、教育部長報告がありましたらお願いします。

教育部長報告

教育部長
教育長

私からは、報告事項は今回ございません。

分かりました。

部長報告はないようですので、次に進みたいと思います。

事務事業報告

教育長

それでは、事務事業報告に移ります。補足説明のある課は説明をお願いします。

教育総務課長

まず最初に、教育総務課長からお願いします。

1ページをお開きください。

実施につきましては、4月27日から5月18日までの間に教育長の各教育会議への参加がございました。

予定としまして、本日、教育委員会の定例会を行っております。

明日ですけれども、平成30年度関東甲信越静の連合会の総会及び研修会があります。全委員の方に参加していただけるということで、よろしく願いいたします。

ここに記載ありませんけれども、本日午後ですけれども、あすの総会に神奈川県海老名市も参加するというので、それを兼ねまして、本日、島田のほうに見えまして、島田の教育委員さんと意見交換をしたいということでもあります。午後1時間程度になりますけれども、皆さん出席していただけるということでありがとうございます。よろしく願いいたします。

学校教育課長

2ページ、3ページ、4ページになります。

最初の実施ですが、4月は遠足、家庭訪問、4月下旬からは中学校の総体が行われておりました。

5月8日には就学支援委員会、年々増え続ける特別な支援が必要な子供たちですけれども、就学支援委員会を行っております。

5月9日は、湯日小学校で初倉学区に配置されているALTを活用した放課後イングリッシュ教室が行われました。参加がどれほどあるか心配でしたが、湯日小の子供たちはもちろん、初倉小学校を初め初南小からもたくさんの子供たちが参加してくれています。たくさん

学校給食課長

子供たちが湯日小でイングリッシュ教室を受講することができました。

5月12日、サタデーオープンスクールが盛況のもと開講式を無事開催しました。大変子供たちにとっても楽しみにしているサタデーオープンスクールという言葉が開講式で聞かれました。

5月15日は幼・保・小合同研修会がありました。その成果が少しずつ始めております。またいろんな機会で紹介できるのではないかと考えております。

中学校の修学旅行、この時期には4校です。それに合わせて職場体験も行われました。

5月22日のいじめ問題対策連絡協議会ですけれども、前回、C委員から、委嘱された市P連の方について何年の保護者かという質問がありましたけれども、六合東小学校の4年と5年の保護者の方に委嘱をいたしました。

予定は今週の土曜日、ほとんどの小学校で運動会があります。あと、中学校の総体も種目によっては日曜日に行われます。

あとは、6月初旬に修学旅行、職場体験学習、放課後イングリッシュ教室、就学支援委員会、サタデーオープンスクール、一部の学校の運動会等がございます。

ページをめくりまして、6月19日、島田市教育環境適正化に係る意見交換会を初倉地区で行います。

6月21日は北部地区です。

6月22日、学校教育課に1人育成担当の嘱託員が入りましたけれども、その経験豊富な嘱託員を中心に島田市講師塾が行われます。

自然教室は、以下の予定で行われます。開催場所は、朝霧、焼津青少年の家が多いです。

5ページをお開きください。

まず、実施のところですが、5月15日から17日の3日間、中学生の職場体験として、中部学校給食センターへ島田第二中学校の男子2年生3名、南部学校給食センターへ六合中学校2年生の男子3名を受け入れております。

六合中学校の生徒につきましては元気いっぱいだったのですが、少し島田第二中学校の生徒につきましては、途中、発熱という場面も。それから、もう1人はかなり立っていることができないのではないかなという状況になりまして、少し苦勞したという状況です。年々、子供さんがちょっと弱くなっているのではないかと、たまたまかもしれないかもしれませんが、そういう状況が見られました。

続きまして、5月22日には家庭教育学級長の試食会ということで、小学校18校の家庭教育学級長の役員さんが合計で42名来ていただきました。

した。学校給食の概要とともに試食会、それから家庭教育学級の研修を行いました。

次に、予定のところですが、本日ですけれども、5月24日、南部学校給食センターの調理機器の入札が行われております。これにつきましては、老朽化している立体式食器消毒保管庫という機械とコンテナ洗浄機の2台の購入の入札を行います。それぞれ予定価格が2,000万円を超えるということで、議会の議決に付すべき動産の買い上げとなりますので、6月の市議会で議案上程させていただきます。教育委員会の定例会でも6月、次回に報告をさせていただきます。

6月4日から6月8日にかけて、栄養士の実習生受け入れ、2名を受け入れるものがございます。東海大学短期大学部の2年生が、調理実習と学校での食に関する指導の実習、栄養士としての業務の講義を行います。

6月19日から23日につきましては、ふるさと給食週間ということで、この週間においては5日間で9校に生産者が学校訪問して、子供たちへ農産物を見せたり生産者の苦労話と、栄養教諭による食育の指導を行う予定でおります。

6月25日には、第1回目の島田市立学校給食センター運営委員会が行われます。また秋田委員、原委員につきましてはよろしくお願いたします。

6月26日から28日の3日間、市民試食会として3日間、南部学校給食センターにおいて試食会を行ってまいります。

6ページからご覧ください。

まず、これまでここに入っている人数の追記をお願いいたします。

6ページ中ほど、5月14日、第1回生涯学習推進会議は参加12名。少し飛びまして、5月17日、第1回六合公民館運営審議会は9名、次の「ぐう・ちよき・ぱあ」は31組67人、次の第1回施設長連絡会は14名、次のしまだガンバ！開級式、第1回活動は38名、最後の第1回初倉西部ふれあいセンター運営委員会は、組というのは消していただきまして8人。

続いて、7ページにまいりまして一番上、22日の北部ふれあいセンター高齢者学級の開級式は29人参加、次の家庭教育学級長学習会は40人参加でございます。最後のほうは、入り次第また追加で教育総務課に事後報告をいたします。

実施済みの事業で1点補足ですけれども、6ページの下から2つ目の5月19日のしまだガンバ！でございますけれども、体験型の少年育成教室でございます。青少年の家でのカヌー体験や、またウミガメの放流などをことしも予定しております、その後については特に大井川鐵道さん、アプト式鉄道に乗って長島ダム周辺をトレッキングをす

スポーツ振興課長

るというものを加えてきました。こういう形で、地域の少し広域で見分を広げてみようかということも取り組んでおります。

そして、今後の事業についてでございますけれども、8ページの上から4つ目、昨年度から実施しております、県からの委託事業で、初倉小学校3年生を対象とした事業で昨年始めておりますが、学習支援でございます。本年度は、初倉南小、それから湯日小の3年生を対象を拡大して、初倉地区全域の小学校3年生を対象に実施をしてみたいと思います。全市での開催の方向性を目指すというので、試行を重ねていきたいと思っております。

次に、中段少し下、6月11日、中学生のあかちゃんふれあい体験でございますけれども、昨年度、六中と初倉中の3年生を対象に実施いたしました。今年度は第一中学を加えまして、3校で開催したいと考えております。

10ページ、11ページになります。

最初に、人数の追記をお願いいたします。

実施の下から2段目の5月20日のスポーツ総合開会式ですけれども、人数は500人です。その下の5月21日のワンバウンドふらば〜る教室につきましては14人になるところでございます。

それでは、実施のほうから補足説明をさせていただきます。

上から4つ目になりますけれども、5月12日、ジュニアスポーツクラブでございますけれども、12日から始まりまして。今年度から、新しい種目として硬式のテニスを加えて実施をしております。テニスにつきましては定員も少し20人ということで少なかつたんですけれども、申し込みが倍以上ということで非常に人気ございました。

それと、一段下の5月15日から17日ですけれども、ローズアリーナと島田球場で中学生の体験学習の受け入れを行いました。ローズアリーナには第二中学校から男子3人、北中学校から女子2人、島田球場へ六合中学校から男子2人が体験学習ということでありました。

2つ下がっていただいて5月20日のスポーツ総合開会式ですけれども、体育協会の主催で開催されました。当日はたくさんの方に参加をいただきまして、盛大に開催いたしました。教育委員の皆様には、ご臨席のほうありがとうございました。

次に、予定でございますけれども、下から3段目の6月17日でございますけれども、みんなで歩こう！トランポウオーク！！ということで、毎年300人程度の参加があり、盛大に開催される予定でございます。今年度も定員に達している状況でございます。

当日は、島田市食育推進協議会の全面協力によりまして、島田汁の提供をする予定にしております。

図書館課長

12ページをお開きください。

まず、人数の追記をお願いします。

下から2つ目ですけれども、5月15日のブックスタートですが、24人です。

13ページに移りまして、上から2つ目です、付属幼稚園のおはなし宅配便が108人、五和保育園が59人、17日のみどり認定こども園のおはなし宅配便は52人です。キッズブックが21人、それから次に、19日の修理ボランティア講座ですけれども17人、それから22日のおはなし宅配便が158人でした。

補足説明のほうです。

12ページに戻りまして、下から3つ目ですが、5月10日から29日まで金谷図書館の展示コーナーで、博物館の出張展示ということで、滝沢清展を開催しております。

それから、一番下の島田図書館の中学生職場体験の受け入れと、次のページ、13ページの一番上で金谷図書館の中学生の受け入れをしております。

今回、島田図書館で受け入れた六合中学校の生徒さん、男子2人ですけれども、2人とも特別支援学級の生徒さんでした。それで、1名の子供さんについては2日目から休んでしまいまして、少しその辺は残念な結果になってしまいました。

それから、13ページですが、下から2つ目の本の修理ボランティア講座ですが、こちらについては3回シリーズで開催を予定しております。一応15名の募集のところ、予想を上回り応募がありまして、当日の17人に参加をいただくということになりました。

次に、予定の説明に移ります。

14ページをお開きください。

上から3つ目ですけれども、5月28日に日本移植支援協会から市長へ絵本の寄贈式を開催する予定しております。こちらの寄贈をしていたくのは臓器移植をテーマとした絵本「大きな木」というもので、こちらの本になりますけれども、また後で見ただけたらと思います。小中学校に各1冊、それから授業で使っていただく分としまして40冊、図書館用に3冊の合計68冊の寄贈をしていただくことになっております。

それから、次、中ほどよりやや下になりますけれども、6月1日から3日、川根図書館が特別図書整理で休館をいたします。こちらにつきましては、6月12日から金谷図書館、それから6月21日から島田図書館と時期をずらしてそれぞれ閉館を予定しております。

15ページに移りまして、下から3つ目ですが、6月21日からの展示コーナーについてですが、展示のテーマが変更になりましたので、こちらのタイトルの変更をお願いします。新しいテーマですけれども、

文化課長

「今、山城がアツイ！諏訪原城展」というタイトルに変更となりましたので、お願いいたします。

始めに人数の追記をお願いいたします。

下から2つ目、5月18日に開催いたしましたアサル国際馬頭琴アンサンブルコンサート、参加者が532名となります。また、5月19日、その下ですが、学芸員のギャラリートークは参加者が8名ということになります。

それでは、実施事業の説明をさせていただきます。

博物館本館、分館とも、収蔵品展ということで開催をしております。本館におきましては4月28日から6月3日まで「滝沢清～水彩画の世界」と題して開催しております、分館におきましては海野光弘さんの「四季を彩る」ということで4月7日から6月10日まで開催をしております。

次に、ゴールデンウィーク、連休中のイベントの報告をさせていただきます。

4月29日に昭和のモーターショーとして70台ほど名車がそろうイベントを開催いたしました。多くの皆さんにおいでいただいたのですが、会場が駐車場で三々五々いろんなところから見学者の皆さんが入ってくるものですから、なかなか人数の把握ができておりません。事務局としては、2,000人ぐらいいたのかなとは思っていますが、来年以降、見学者の把握の方法を少し検討していきたいと考えております。

また、5月5日、こどもの日の集い、博物館の無料開放ということで、2,266人の皆様においでいただきました。当日はかなり強風でコンディションもよくなかったのですけれども、多くの家族連れの皆さんにご参加いただいたという形になります。

次に、馬頭琴のコンサートの関連の取り組みを報告します。

5月12日に馬頭琴出張コンサートという形で、アピタ島田店と蓬莱橋897.4茶屋、蓬莱橋の横でミニコンサートを開催いたしました。バトエルデネさんという馬頭琴奏者の方にもおいでいただきまして開催をしたところでございます。

また、18日におおるりホールで開催いたしましたアサル国際馬頭琴アンサンブルコンサートですが、当日の有料入場者数が492名、あと島田商業ですとか樟誠高校の学生さんを無料でご招待したということで40名、計532名の入場となります。

詳細を少し申しますと、有料として販売した枚数が522、その中で有料が492名ご来場いただき、94%の来場率ということで、通常は70%ぐらい来ればいほうかなと聞いていますので、かなりのパーセンテージでおいでいただいたものであると思います。また、全体の座席数が664人のところが532名ということで、約80%程度となりましたので、何と

	<p>か成功したと考えております。</p> <p>あと、コンサートの内容ですけれども、馬頭琴の演奏、ホーミーの歌声というのが、私ちょっと聞いていても非常にすばらしいなと思いましたので、ご来場いただいた皆様にはご満足いただけたのではないかなと考えております。</p> <p>次に、予定に移ります。</p> <p>現在、博物館本館、分館とも収蔵品展を継続して開催をしております。</p> <p>また、次回の展示といたしましては、博物館本館において第74回企画展「島田の城と香川元太郎城郭原画展〈西日本編〉」になりますが、6月16日から9月2日まで開催をいたします。また、分館におきましては、次の収蔵品展として、海野光弘さんの「水辺～悠久を奏でる～」という形で、6月23日から9月2日まで開催となります。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>各課からの事業報告は終わりました。委員の皆様からご意見、ご質問等がありましたらお願いをしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
C委員	<p>学校教育課に教えていただきたいと思います。</p> <p>家庭訪問についてですが、先日、学校訪問のときに行った学校が、教師の勤務の環境改善に向けた方針の中の一つとして、家庭訪問を希望する保護者の面談対応にして運用していただいているという報告がありました。</p>
学校教育課長	<p>家庭訪問については、各学校でいろいろ対応ということで考えてよろしいでしょうか。</p>
C委員	<p>結構です。</p> <p>いろんな話をお伺いしますと、家庭訪問のやり方、それから保護者等からの要望、さまざまいろんな話を伺っております。ぜひ勤務実態もあわせて、あるいは保護者の対応の仕方に合わせて、学校の先生方、知恵を絞って家庭訪問等、対応していただければと思います。</p>
教育長	<p>家庭訪問も面談も、保護者との信頼関係をつくる上では必要ですし、それまでの経緯もあるものですから、全員に一律にということはなくても、必要に応じて信頼関係を築くための方法は考えていかなければならないとは思いますが。その方法は各学校に任せられていますが、それぞれの学校が工夫をしながらやっているのではないかなと思っています。</p>
	<p>それ以外に何かご質問等ありましたらお願いしたいと思います。どうでしょうか。</p>
A委員	<p>2点ほどお願いします。</p> <p>1点は、学校教育課のほうで、月の予定に教育センターの活動を載せていただいております。</p>

昨年、たしか教育センターの電話番号とか書いてあるようなお手紙をいただいたのですけれども、少し分かりにくいところがあるということもお伝えさせていただいたと思うのですけれども、ことしいただいたお手紙がとても分かりやすく、それに引き続きまして、わかあゆ通信2号ということで教育センターでの活動の様子なども詳しくお知らせいただいたお手紙をいただきまして、本当にすごく教育センターの方々が意識を持って変えてくださっているなどと思って、ありがたく思っております。

あと、もう1点ですけれども、スポーツ振興課のほうで、先日、スポーツ開会式に出席させていただきました。

少し気になった点ですけれども、私は客席というか参加者のほうに座らせていただいたんですけれども、来賓の挨拶から表彰にかけて、ずっとしゃべっている大人のグループの方たちがいらっしゃいました。あと、スマートフォンを操作されているような方もいらっしゃいました。子供もたくさん参加していた会です。子供たちは、大人が教えなくても、大人の姿を見ていろいろ自分たちの行動を考えていくと思いますので、その辺りのことについてはまた体育協会にも報告していただいて、また来年度は大人も子供も気持ちよく、すがすがしく参加できる会になっていただけたらなと思いました。

スポーツ振興課長

いろいろご指摘ありがとうございます。

どうしても来賓の挨拶が長くなってしまいうので、たくさんいらっしゃるものですからちょっと長くなってしまっ、子供たちにとっては少し苦痛なのかなという気がします。

ただ、またスマホについては、大人がやっぱり示していかなければいけないと思いますので、その辺についてはまた体育協会に言って、何とか注意を促すなり、そのような形で少しまた検討していきたいと思えます。

1つよかったのは、子供たちが来賓の人が挨拶をしたときに、大きな声で返事をしてくれたというのは、非常にその辺はよかったかなとは思っております。その辺については体育協会といろいろ検討したいと思えますので、ありがとうございます。

学校教育課長

島田市の教育センターの窓口の電話の表示方法は、ご指摘をいただいてすぐに訂正を指示したところです。

それと、教育センターは年々、たんぼぼという小・中学生の発達障害系の子供たちの希望者が多くなっていることもありまして、これからも改善もしくは配置増もしていかななくてはならない。今後のその変化が予想できる、また改善していかななくてはならないところというのもありまして、センター長を始めさまざまな取り組みを今しているところです。今後もぜひいい検討、改善をしていきたいと思っております。

教育長
B委員

す。

分かりました。ありがとうございます。

文化課のアサル馬頭琴コンサートですか、これはC委員とたまたま一緒に聞かせていただいたんですが、大変よかったです。一言でいうと、感動しました。

音楽のこういったコンサートで、こんな特異な音楽だと思いましたが、その割には分かりやすい音楽で、特にホーミーは本当にちょっと独特なものですから、本当に驚きました。ラジオで聞いたことがあったんですが生で聞いたのは初めてで、70年生きていてよかったなと思いました。初めての体験でした。

それで、あともう一つは先ほどの体育スポーツ開会式の時と同じように、子供たちが非常に多かったです。高校生だけではなくてもっと小さい子供たちもいっぱい来ていまして、そういう意味ではよい刺激に接することができたのではないかなと思いました。

機会がありましたら、西洋音楽、いわゆる洋楽、邦楽といろいろあるんですけども、こういった一種の民族音楽なのでしょうけれども、決してそういうジャンルではくくれないもっと別なものがありますし、それから、国際という名前がついているだけに日本の楽器も入っていますし、いわゆる洋楽器も一緒に、そのバランスがすごくよかったので本当に驚いたんですけども、考えてみますと、チンギス・ハーンの時代からモンゴルは国際的に非常に活躍していて、それから中東からヨーロッパからあらゆる楽器、音楽のエッセンスをあの時代から多分、日本で言えば鎌倉時代ですよ、それぐらいのころからいっぱい受け入れて、それと接してどんどん中で熟成されてきた結果の音楽かなと思ったりもしました。

メロディーなんか、言葉で説明しにくいんですけども、非常に洋乐的なところと、それからそれだけではないモンゴル独自のものだと思うんですけども、これがとても心地よい、心にしみ込むような感じの音楽でありまして、ちょっと見直しました。こういうものは、毎年とはいかないかもしれませんが、また機会があれば、時々島田市民の皆さんに聞いていただければいいのではないのかな。特に子供たち全員聴いて欲しいなと思いました。ありがとうございました。

文化課長

ご来場いただきましてありがとうございました。

私もずっと後ろで立って聞いていたんですが、久しぶりに音楽を聞いて感動したというか、何を感動したというわけではないんですが、非常に気持ちのいい、またホーミーの歌声も会場がざわめくぐらいすごい歌声であったと思います。

たまたま観光課に植原というモンゴルの出身の、モンゴルの大使館にいた女性が来ておりまして、そのご縁もあって今回、馬頭琴という

教育長

形になっていますけれども、そういうご縁がありましたらまた、いろんなこういういいものはどんどんやっていけばいいと思いますので、検討してまいりたいと思います。ありがとうございます。

今、馬頭琴の話ですが、私は出張のためにこの会に出られなかったんですが、大変評判がよかったと思います。私の妻も感動して帰ってきましたから。

文化課と観光課のほうに本当にお礼を言いたいと思うのは、直前まで200人とかというような大変出足が悪くて心配をしたけれども、実際には500人を超す参加者がいたということは、そこに本当に並々ならぬというんですか、本当にご苦勞があったのではないかなと思うんです。本当に初めての珍しいというんですか、余り知られていない分野でのコンサートをここまで盛り上げていただいたそのご苦勞に感謝したいと思います。ありがとうございます。お礼を申し上げておきます。

他にもし何かありましたら。

Dさん、もし何かありましたら。いいですか。

D委員

文化課や図書館課、感想ですが、いろいろ出張コンサートをやったり、それからいろいろな場所で特別な展示をやったりと、地域を盛り上げるための工夫がいっぱいなされていて、本当に前向きな取り組みがあって、地域の人たちはいい機会を与えていただいているというのをつくづく思います。

やはり文化などは特にどう広げていくかというところが大きな課題になると思いますので、ぜひ気軽にこういうのに触れる機会をたくさんつくっていただけることが、みんなにも親しむことになるのではないかなと思います。ぜひ今後ともよい工夫をお願いします。

文化課長

ありがとうございます。職員が大分前向きにというかいろいろ工夫をするように4月以降、なってきたと思います。

例えば、今、馬頭琴の話題が出ておりますので一例をとりますと、真ん中にあります5月12日の馬頭琴の出張コンサート、実はもともとは蓬莱橋ではなくて、駅のJRの南北通路が会場になっていました。開催の何日か前に、職員がぼそぼそ話をしていたので何と聞くと、あそこ人が通らないですよというところから工夫が始まって、最後、蓬莱橋に行こうということになり、バトエルデネさんというリーダーの方が、蓬莱橋の横で生演奏で馬頭琴を弾いていただきました。それが新聞記事になりちゃんとPRになる。大体そういう仕組みが職員が肌身で感じて分かってくれば、どんどん率先してやっていくようになると思いますので、今後もちよつと工夫をしていろいろやっていきたいと思っています。ありがとうございます。

教育長

ありがとうございました。

図書館課長

今回、馬頭琴については図書館でも特集を組んだり、それから実際、

教育長

観光課の植原さんからお借りした本物の馬頭琴を展示したりとかという
ことで、協力してPRをさせていただきました。

その他、図書館にもいろんな人を呼び込みたいと思っていますので、
また工夫したことをやっていきたいと思っていますので、またよろしく
お願いします。

各課の連携というのは本当にありがたいと思います。今後もよろしく
お願いします。

最後に私から、スポーツ課と給食課と図書館課へお話をしたいと思
います。

中学生の職場体験、本当にありがとうございます。子供たちのキャ
リア教育のためにはとても大事な事業だと思います。夢育、地育のほ
うからもこの職業体験というんですか、キャリア教育は大事にしてい
かなければならないと思っています。

また、夢育の中でも、特にコミュニケーション能力を高めていくこ
とが必要だと思っています。ぜひ子供たちとの関わりの中で、そのコ
ミュニケーションという部分を大事に体験をしていただければありが
たいと思います。本当にご協力ありがとうございます。

それでは、よろしいでしょうか。次に進みたいと思います。

付議事項

教育長

それでは、付議事項のほうを審査していきたいと思います。

付議事項につきましては、1件ずつ審査をしたいと思います。

それでは、議案第22号 島田市立学校給食センター運営委員会委員
の委嘱又は任命について、学校給食課長、説明をお願いいたします。

学校給食課長

18ページをご覧ください。

議案第22号 島田市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱また
は任命についてであります。

任期、委嘱または任命年月日につきましては6月1日から、任期は
6月1日から今年度末3月31日までとさせていただきます。

委員につきましてはご覧のとおりですけれども、全部で14人の委員
を委嘱または任命させていただこうと思います。

このうち、新規の方につきましては9名いらっしゃいます。特に、
新規の方につきましては、上から3人目の赤堀様以下4名におかれま
しては保護者代表です。1人、天野さんの下ですけれども、山本校長
先生につきましては中学校の校長代表、その下の大塚様につきましては
は、教育委員会が必要と認める者ということで、川根小学校の教頭先
生です。その他、一番下段の原田様は、生産者代表として、ブロッコ
リーの生産者でございます。

次ページにつきましては、同じく生産者でありますけれども、JA
の黒山様、また矢入陽子様につきましては初倉小学校の栄養教諭とい

うところでございます。また、秋田委員、原委員におかれましては、再任ということですのでけれども、よろしく申し上げます。

説明は以上です。

教育長 説明が終わりました。

今、提案された議案第22号について、委員の皆様のご意見、ご質問がありましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「ありません」と言う者あり〕

教育長 いいですか。

意見がないようですから、決をとりたいと思います。

議案第22号にご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

教育長 異議がないようですから、議案第22号につきましては原案のとおり可決いたしました。

それでは、議案第23号 島田市学校給食食物アレルギー対応検討委員会の委嘱または任命について、学校給食課長、再度お願いします。

学校給食課長 20ページをお開きください。

議案第23号 島田市学校給食食物アレルギー対応検討委員会の委員の委嘱または任命についてであります。

委嘱または任命年月日は6月1日、任期は同じく6月1日から2019年3月31日までとさせていただきます。

委員につきましては、全体で8人の委員といたしまして、そのうち新規は6名となります。

今回につきましては、上から2番目の天野校長先生、それから大塚礼子川根小学校教頭、久保田由美子大津小学校の栄養教諭、1人飛びまして刃持初倉小学校栄養教諭、永田知香子様、初倉南小学校の養護教諭、それから山本様につきましては北中学校の養護教諭の6名の新規になります。

この7月の第1回目の新規認定者の審議をまず第1回目の予定としております。

説明は以上です。

教育長 学校給食課長の説明が終わりました。

委員の皆様から意見、ご質問等がありましたらお願いしたいと思います。

よろしいですか。

それでは、意見、質問等がないようですから、決をとります。

議案第23号にご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

教育長 ありがとうございます。

異議がないようですから、議案第23号につきましては、原案のとおり

り可決しました。

それでは、続いて議案第24号 島田市青少年育成支援センター育成補導委員の委嘱について、社会教育課長、説明をお願いいたします。

21ページからご覧ください。

議案第24号 島田市青少年育成支援センター育成補導委員の委嘱についてお諮りをいたします。

育成補導委員の任期は2年でございまして、本年度改選でございまして。センターの設置条例に基づきまして、自治会、あるいは関係団体等から推薦をいただきました、22ページ以降にあります、名簿にあります187人を委嘱したいと思っております。

なお、大変申しわけありません、名簿一番上のタイトルに平成30年度学区会名簿と記載ありますが、これは全く誤植でございますので削除をお願いいたします。委嘱する者の氏名等というのが正しいものでございます。よろしく申し上げます。

教育長
よろしいですか。

説明が終わりました。委員の皆様からご意見、ご質問がありましたらお願いしたいと思います。

教育長ですが、1つだけ。

この大勢の方の中で、新規の方はどのくらいいるのでしょうか。大体の数でよろしいのですが、教えていただけたらと思います。

社会教育課長
ほとんど新規の方と言っていいと思っております。

経験者等以外はその後、任期がえで全て替わられていくので、ほとんどという形です。正確に把握しておりませんが。

教育長
多くの方が新しくなりますと、やはり今までのノウハウとかそういうものもきちっと引き継がなければならないと思うものですから、本部というんですか、育成センターの会長さんというんですか、その辺と連携しながら引き継ぎというんですか、ノウハウの引き継ぎを十分にさせていただけたらと思います。

社会教育課長
運営委員会の総会、運営会議等をやっておりますので、研修等によって適正な健全育成活動と補導活動をしたいと思っております。

1点だけ補足ですけれども、昨今はやはり子供たち外に出て、そこから活動する事案が少なくなっておりますので、各地区の健全育成活動、あるいは世代間交流活動などを健全育成活動にシフトしているところがございます。

教育長
ありがとうございます。

研修会できちっと育成しながら対応していくというお話を聞いて安心しました。よろしく申し上げます。

よろしいですか、皆さん。

それでは、説明が終わりましたから、決をとりたいと思っております。

議案第24号にご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

教育長

異議なしと認めます。

議案第24号は原案のとおり可決されました。

協議事項

教育長

それでは、協議事項に移りたいと思いますが、協議事項、予定されたものはありませんが、この際ですから委員の皆様、それからまたは各課の課長のほうから協議したい案件がありましたら出していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

よろしいですか。

ないようですから、次に進みたいと思います。

協議事項の集約

教育長

次回教育委員会定例会における協議事項の集約を行います。

まず、事務局から提案するものについてありましたらお願いします。

教育総務課長

事務局からは、提案するものは特にございません。

教育長

では、委員のほうから何かありましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

いいですか。

それでは、また何かありましたらお話をさせていただきたいと思えます。

それでは、以上をもって協議事項の集約は終わりにしたいと思います。

報告事項

教育長

続きまして、報告事項に移ります。

報告事項につきましては、全ての報告が終わってから質問及び意見を受け付けますので、よろしくをお願いします。

それでは、30年4月分の寄附受納について、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

28ページをご覧ください。

平成30年度の4月分の寄附受納についてということですが、物品としましては全中学校、7中学校に生徒用図書7冊、島田市大津通の山田様と伺っております。

実物といたしまして、本日持ってきましたけれども、明治維新の東海道 金谷宿問屋職日誌ということで、上巻と下巻になっております。すごく達筆なものですから、この下巻できちんと分かるようになっていくということで、後でまた実物を見ていただければと思いますけれども、明治のころに金谷の宿問屋の職を勤めていた河村六郎右衛門さんという方が書き記した未発表の間屋職ということで、寄附をいただいた山田さんが編集をして発行したのになります。

教育長

学校教育課長

本日、学校教育課で司書教諭の打ち合わせあるわけですが、そこでどういった取り扱いにするかということも話し合いを行っているということでございます。

ありがとうございました。

それでは、4月分の生徒指導について、学校教育課長お願いします。資料に沿って解説、説明したいと思います。

最初は問題行動ですけれども、下のほうにも書いてありますが、小学校は過去5年間で小学生の発生件数が最も多かったということで、大変多い数で心配されるところですけれども、昨年から続いているように、発達障害系の児童が何回も周りに暴力行為、暴力と言っているのか分かりませんが、物理的な接触をたくさんしています。この27件のうち、1人でこの4月にそういう暴力行為を6件したという小学生もいます。

その子も、本来であれば就学支援委員会で特別支援学級が適当と判断されているお子さんで、現在は普通学級に在籍して、小学校低学年で4月に6件の暴力事件を起こしています。そういうことで、決して市内全般的に暴力行為が多くなっているという意味ではなくて、その内容のご理解をいただきたいと思います。

下のほうに円グラフがありますが、小学校は27件でそれなりの件数はあるんですけれども、中学校の飲酒・喫煙33%、中学生がすごい飲酒・喫煙をしているのかなと思いますけれども、3件のうちの1件ということでございますので、悪かったのは1件です。それで、その1件につきましては、市内の中学3年の女子が卒業生と飲酒をしたということで、指導はもう既に済んでいるとのこと。市内中学生が大勢飲酒ばかりしているわけではありません。

次のページに行きまして、不登校ですが、昨年、非常に小学校の不登校が多かったです。内訳をちょっと調べますと、昔は、市内のある中学校が8割方不登校を占めていた時代があります。それに比べて、昨年も、今年度もそうですけれども、分散化しています。分散化しているんですけれども、比較的小さい学校ほど不登校が多い傾向があります。それは学校規模が小さいほど発達障害系のトラブルも多い、そういう傾向があります。

ですので、例えば市内の中学校で一番大きいところはそれほど多くない、2番目に小さい中学校が一番多いというような状況であります。小学校も同じ傾向があります。大きい学校が多いのではなくて、小さい学校が多いという、よく調べるとそういう傾向がありました。

あと、いじめについては、新聞紙上等を大変にぎわしていますけれども、とにかく挙げて、早期に対応するという心をかけております。島田市においても当然いじめはあるわけで、常葉大の太田先生の

分析によると、重大なものほど表に出てこない、出たときは既に重症化しているという傾向があります。それは島田市だけではないと思いますけれども、そういうことを肝に銘じて今年も指導していきたいと思えます。

あと、右側の島田市教育センターの活動実績は、まだ今年度始まったばかりですので、昨年度の確認になりますけれども、不登校の相談が多いです。その中で発達障害に関わる相談が多い。当然、対人関係、家庭、そういうところも人数が多くなってきます。さらに、それは進路の問題にもなってくると、全て関連性があるところです。

曾根先生の特別支援教育相談室のほうも、小学校の件数が非常に多いのが数字に出ているかと思えます。

5番の交通事故ですけれども、例年、4月の小学生の低学年の登校中の事故が多いのですけれども、ことしはゼロということで、自転車も、中学校になって部活で自転車で移動するようになってきて例年4月は多いのですけれども、ことしはゼロということで、ゼロになった原因はちょっとつかめていないのですけれども、ゼロであるということは非常に例年なく少ないと、いいことであると思っております。

不審者情報においては、新潟の事件があったものですから非常に保護者の関心は高く、市教委への通報件数のほかにも警察からの通報もあるものですから、それを共有させていただきました。保護者の反応が非常に鋭くなっていて、きのうも伊太地区での不審者情報が警察から流されたのですけれども、それに対して保護者がすぐに関係学校に電話をしてきて、いろいろ質問をしてくるという事例がありましたので、それだけやはり敏感になっているのかなと思っております。

教育長

ありがとうございました。

それでは、次にしまだ楽習センター4月の運営状況についての報告を、社会教育課お願いします。

社会教育課長

30ページをご覧ください。

しまだ楽習センターについては、4月1日から指定管理者制度を導入して運営をしております。

まず、表の1の利用状況でございますけれども、表左側、平成30年4月30日現在の利用の状況でございますけれども、合計で一番下から、延べ回数が208件、それから利用人数が2,244人、利用の利用料収入は6万9,760円でございます。

表の右側に、昨年同期の4月の状況を掲載してございます。比較いたしますと、回数については11%減、人数については7%減、使用料については25%ほどの減少でございました。

回数、人数の減少につきましては、通年ご利用いただいている自主活動グループの中で、たまたまだと思えますが、講師の先生がお亡く

なりになったり、あるいは県外に転出してしまったりということで、グループそのものの解散あるいは統合などがありまして、これが減少に影響しているものかなと考えます。他のグループについては、昨年度に引き続きご利用いただいております。

また、回数の減少に比べて使用料の減少が25%と割合が大きいですけれども、これは、昨年度までは利用区分として午前、午後、夜間という大きなくくりでお貸ししておりましたけれども、今年度から必要な分だけを時間単位でお使いいただけるようになりましたので、客単価が下がっているということかなと思っております。空いている時間帯について、一層PRしていかなければならないと考えております。

なお、これには市が委託して行うふれあい講座というものがございましてけれども、これについては5月の開講になりますので、次回、数字が入りましたらこの委員会でご報告をさせていただきたいと思っております。

次に、2番目です。利用者からのご意見とそれに対する対応を掲載いたしました。

1番目、2番目の受講料の納付については、これまで納付書で金融機関で納めていただいておりますものを、ご希望が多かったセンターで直接現金で払いたいということでお応えして、そのように変えましたけれども、申し込みをした後、もう一度センターまで来てくださいということでスタートして、二度手間になるというご意見をいただいたものですから、初回、講座に来るときに納めるということで二度手間を省くように改善いたしました。

3番目の電子申請についてですけれども、民間業者である指定管理者には、公共の電子申請システムが利用できないということで、4月には電子申請ができなかったんですけれども、事業者独自のインターネットの受け付けシステムを現在、準備しております、今年度後半の講座からはご利用いただけるようになるということでございます。

最後に、4番目の通常はがきでの講座の申し込みについては、個人情報が見えてしまうということから、業者との打ち合わせの中で業者側から問題があるのではという指摘があり、高橋法務官と相談した結果、やはり見直しをすべきだということで、郵送の場合は封書で、中身が見えない形で出していただく、あるいはファクスで送っていただくということをお願いしたいということでございます。

これらの改良については、楽習センターの掲示板に掲示するとともに市のホームページに掲載して、広く市民に周知をしていきたいと思っております。

今後も皆様のご意見に耳を傾けまして、よりよい運営に努めていきたいと考えております。

教育長

以上、ご報告いたしました。

ありがとうございます。

報告事項は終わりました。

委員の皆様方からご質問、ご意見等がありましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

C委員

生徒指導について、4月、5月で4校学校訪問をさせていただきました。その後でこれを見ると、本当に驚愕する感じなのですけれども、とても初期の段階、特に低学年の指導が本当に行き届いているなどいうことを4校見させてもらって感じました。

ですので、逆にこの月例報告、いつもいただいているものは、よくかみ砕いて、本当に内容を教えていただいて見るべきだなとつくづく思いました。これを見て先生方にお話をしていっていただくとき、そのこと、細かいところは十分ご説明いただきたいと思いました。決して生徒指導が悪いわけではなくて、ものすごい成果が別の次元にかけてはあるということを感じておりますので、よろしくお伝えください。

学校教育課長

全体ではすごく落ち着いています、小学校も中学校も。しかし、その一部の子が繰り返し繰り返しやると、中には件数としては上がってきて、島田市はすごい件数が多いのですけれども、それは1人、2人の子がずっとやっていると。そういう子たちが小学校低学年に多いというものですから、ほとんどの学校は落ち着いて見えるというところが事実だと思います。しかし、それが課題であると真摯に受けとめて、これからも指導をしていきたいと思えます。

教育長

ありがとうございました。

他にはどうでしょうか。

A委員

生徒指導報告で、中学生が卒業生との飲酒ということで話があったんですけれども、実は、自分の子供の周りで、夏休みに友達と遊びに少し遠出をしたいという話が出ている中で、その一緒に行く中に高校生もいるという話を聞いて驚いて、周りの保護者の方にいろいろと様子を聞いたところ、今、割と中学生は先輩と一緒に遊びに出かける、行動するということが多い、決して珍しいことではないという話を聞きました。

部活動の中でも、いわゆる先輩後輩という形、私たちが思う形ではなくて、本当に日ごろから友達づき合いをするような先輩後輩関係ができていようだという話も聞きました。

決して何かを心配するわけではないのですけれども、ただやっぱり中学生と高校生が一緒に行動するとなったときに、やはりお金の使い方ですとか行動範囲というものも、中学生だけで行動するときとはまた違ってくるのかなど、そこは何というのでしょうか、そういう話は子供は親には言わないし、親も意識して誰かに聞かないと情報として入

学校教育課長

ってこないところではあるので、今の流れとしてそういうところがあるというところは、保護者もちょっと気をつけて子供と話をしていかなければいけないところなのかなと、この月例の報告を伺って、今思いました。

昔と違って、先輩後輩とか学年の違いだとか、そういうものは年ごとになくなっていきます。逆に上下関係が逆転したりすることも学年によってはあるんですけども、お互いに呼び方も、先輩だったら何々さんだとか、そんなことはもうどんどんなくなっています。同じ学年の友達のように先輩と後輩がつき合っているという場面が何回も見られます。

あと、SNSなどの関係で、非常にネット上では広域な交流が常に行われていると、またそういうところから情報も入ってくるということは生徒指導でも大きな課題として捉えております。

教育長

学校教育課長から交通事故の話がありました。4月は1件と大変少なく、例年のように小学校低学年の歩行中の事故、それから中学生の自転車の事故というのがなかったという話をしていましたが、この前、警察署で交通安全の会議に出ましたら、島田市は4月から3件の死亡事故があった関係で、本当に取り締まりを大変厳しくしているということを書いていました。一旦停止、それから歩道における停止、それから交差点における自転車の通行、進入方法とかと、そういうことについて大変厳しくやっているそうです。

私も知らなかったんですが、スクランブル交差点における自転車の斜め横断は、歩行者用の信号が青のときのスクランブル交差点の斜め横断はだめだとか、いろいろルールがあるそうです。私自身も余りよく知らなかった自転車の乗り方についても厳しいルールがあるということ、やはり警察でも指導しているみたいなものですから、またみんなでその辺の情報を共有しながらやっていかなければならないと思います。

それから、つけ加えですが、スピード違反もいつもやっているところではないところでスピード違反の取り締まりをやるようにしているということでした。そうでないと、いつもやっているところはスピードを抑えるけれども、それ以外のところではスピードを出すという状況があるものですから、そういうような取り締まりもしているそうです。その結果として、スピードのコントロールも大分できるようになってきたというような話も署長からありましたから、また何かの参考にさせていただきたいと思います。

よろしいですか。

それでは、報告事項は終わりました。

会議日程について

教育長

それでは、その他に移ります。

会議の日程について、次回6月の定例会及び7回、7月の定例会の日程について、教育総務課長、提案をお願いいたします。

教育総務課長

次回の開催につきましては、前回の会議の中でご承認いただきました6月28日の木曜日、午後2時から午後4時、島田市役所会議棟のD会議室で開催したいと思います。

次々回ですけれども、ご提案させていただきますけれども、7月26日の木曜日、午後2時から午後4時、初倉西部ふれあいセンターで開催したいと思いますけれども、いかがでしょうか。

教育長

よろしいですか。

〔「はい」と言う者あり〕

教育長

そのようにお願いをします。

教育総務課長

よろしく申し上げます。

教育長

それでは、以上をもちまして平成30年第5回教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉 会 午前11時08分